



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成27年10月26日

上場会社名 日立化成株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4217 URL http://www.hitachi-chem.co.jp
 代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 田中 一行
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部 コーポレートコミュニケーションセンタ長 (氏名) 高松 明彦 (TEL) 03-5533-7149
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社株主に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	275,604	9.3	23,340	25.3	23,612	14.8	17,071	23.6	16,669	20.7	9,183	△56.8
27年3月期第2四半期	252,068	—	18,629	—	20,567	—	13,811	—	13,815	—	21,275	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	80.05	—
27年3月期第2四半期	66.34	—

(注)「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社株主に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(注)平成28年3月期第1四半期連結会計期間より、連結損益計算書の「その他の収益」に計上していた「受取ロイヤリティー」を、「売上収益」に含めて計上することに変更しております。平成27年3月期第2四半期についても当該表示方法の変更を反映した組替後の数値を記載しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社株主持分	親会社株主 持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	534,772	361,126	353,472	66.1
27年3月期	542,535	357,334	348,241	64.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
28年3月期	—	25.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前当期利益		当期利益		親会社株主に帰属する 当期利益		基本的1株 当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	550,000	4.4	50,000	71.1	51,500	48.4	36,800	60.9	36,000	59.4	172.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) Hitachi Chemical Research Center, Inc.

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期2Q	208,364,913株	27年3月期	208,364,913株
28年3月期2Q	131,245株	27年3月期	128,401株
28年3月期2Q	208,234,800株	27年3月期2Q	208,241,676株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、要約四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
(4) 配当に関する説明	P. 4
2. 要約四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 6
(要約四半期連結損益計算書)	P. 6
(要約四半期連結包括利益計算書)	P. 7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2015年4月1日から同年9月30日までの連結業績につきましては、売上収益は2,756億4百万円(前年同期比9.3%増)と前年同期実績を上回りました。機能材料セグメントでは、スマートフォン向け等の堅調な需要に支えられ、半導体用ダイボンディング材料、半導体回路平坦化用研磨材料、銅張積層板、感光性フィルムの売上が好調に推移したほか、機能性樹脂の売上が台湾日邦樹脂股份有限公司の連結子会社化により増加した一方で、ディスプレイ用回路接続フィルム、リチウムイオン電池用カーボン負極材の売上が減少しました。また、先端部品・システムセグメントでは、自動車部品が海外子会社を中心に売上を拡大したほか、蓄電デバイス・システムの売上が台湾神戸電池股份有限公司の連結子会社化等により前年同期実績を上回りました。

利益につきましては、売上拡大に加え、継続的な原価低減や、前年度に実施した希望退職等の構造改革に伴う固定費削減効果もあり、営業利益は233億40百万円(前年同期比25.3%増)、税引前四半期利益は236億12百万円(前年同期比14.8%増)、四半期利益は170億71百万円(前年同期比23.6%増)、親会社株主に帰属する四半期利益は166億69百万円(前年同期比20.7%)と、いずれも前年同期実績を上回りました。

セグメント別の事業の状況は以下のとおりです(各セグメントの売上収益は、セグメント間内部売上収益消去後の数値を記載)。

機能材料セグメント

当セグメントの売上収益は1,396億45百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

①電子材料

半導体用エポキシ封止材は、一部顧客の需要減により、前年同期実績を下回りました。

半導体用ダイボンディング材料、半導体回路平坦化用研磨材料は、スマートフォン向け等の需要増により、前年同期実績を上回りました。

電気絶縁用ワニスは、自動車向けの安定した需要に支えられ、前年同期実績と同水準となりました。

②無機材料

リチウムイオン電池用カーボン負極材は、環境対応自動車向けの売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

カーボン製品は、一部顧客の需要増により、前年同期実績を上回りました。

③樹脂材料

機能性樹脂は、2015年4月に、台湾日邦樹脂股份有限公司を連結子会社化したことにより、前年同期実績を上回りました。

ディスプレイ用回路接続フィルムは、タブレットPC向け等の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

タッチパネル周辺材料は、一部顧客の需要減により、前年同期実績を下回りました。

粘着フィルムは、液晶ディスプレイの光学シート表面保護用の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

④配線板材料

銅張積層板、感光性フィルムは、スマートフォン向け等の売上が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。

先端部品・システムセグメント

当セグメントの売上収益は1,359億59百万円(前年同期比20.3%増)となりました。

①自動車部品

樹脂成形品、摩擦材、粉末冶金製品は、海外子会社の売上が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。

②蓄電デバイス・システム

車両用電池は、国内外で補修用途を中心に売上を拡大したことにより、前年同期実績を上回りました。

産業用電池・システムは、2015年1月に、台湾神戸電池股份有限公司を連結子会社化したことによ

り、前年同期実績を上回りました。

キャパシタは、一部顧客の需要減により、前年同期実績を下回りました。

③電子部品

配線板は、スマートフォン向け等の需要増により、前年同期実績を上回りました。

④その他

診断薬・装置は、アレルギー診断薬の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

(2)財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

イ. 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から77億63百万円減少し、5,347億72百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び現金同等物が増加したものの、その他の金融資産が減少したことにより、前連結会計年度末から27億53百万円減少しました。

非流動資産は、主として有形固定資産が減少したことにより、前連結会計年度末から50億10百万円減少しました。

ロ. 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から115億55百万円減少し、1,736億46百万円となりました。

流動負債は、主として社債及び借入金が増加したものの、その他の金融負債が減少したことにより、前連結会計年度末から70百万円減少しました。

非流動負債は、主として社債及び借入金が増加したことにより、前連結会計年度末から114億85百万円減少しました。

ハ. 資本

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は、前連結会計年度末から37億92百万円増加し、3,611億26百万円となりました。これは主として利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から113億18百万円増加し、1,003億15百万円となりました。

イ. 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権及び棚卸資産が減少したこと等から、前年同期実績と比較して166億94百万円多い、371億79百万円の収入となりました。

ロ. 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が増加し、関係会社預け金の払戻による収入が減少したこと等から、前年同期実績と比較して92億37百万円多い、144億35百万円の支出となりました。

ハ. 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額が減少したこと等から、前年同期実績と比較して74億12百万円多い、81億40百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度下半期の市況見通しにつきましては、機能材料セグメントでは、スマートフォンや液晶ディスプレイなどのエレクトロニクス関連製品の需要減少が見込まれるほか、先端部品・システムセグメントでは、自動車関連市場における需要の伸び悩みが懸念されます。

これらを踏まえ、通期の業績予想につきましては、2015年6月19日に発表した前回予想を修正しますが、前年度実績に対しては増収増益を達成する見通しです。

〔通期〕

	今回予想(A)	前回予想(B)	増減額(A-B)	増減率
売上収益	5,500億円	5,700億円	△200億円	△3.5%
営業利益	500億円	550億円	△50億円	△9.1%
税引前当期利益	515億円	560億円	△45億円	△8.0%
当期利益	368億円	390億円	△22億円	△5.6%
親会社株主に帰属する当期利益	360億円	385億円	△25億円	△6.5%

(4) 配当に関する説明

当事業年度の中間配当につきましては、本日開催の取締役会において、前年度の中間配当から7円増配の1株当たり25円00銭とすることを決議しました。

また、当事業年度の期末配当につきましては、前年度の期末配当から7円増配の1株当たり25円00銭を予定しています。この結果、当事業年度の年間配当は、1株当たり50円00銭(前年度比14円増配)となる見通しです。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	88,997	100,315
売上債権	123,949	118,609
棚卸資産	61,909	59,310
その他の金融資産	23,659	14,490
その他の流動資産	2,324	3,369
小計	300,838	296,093
売却目的で保有する資産	—	1,992
流動資産合計	300,838	298,085
非流動資産		
有形固定資産	179,196	173,948
無形資産	12,301	12,666
退職給付に係る資産	10,093	10,770
繰延税金資産	10,684	9,680
持分法で会計処理されている投資	5,216	6,705
その他の金融資産	17,591	16,507
その他の非流動資産	6,616	6,411
非流動資産合計	241,697	236,687
資産合計	542,535	534,772
負債の部		
流動負債		
買入債務	51,354	47,836
社債及び借入金	33,658	41,906
未払費用	24,251	23,484
未払法人所得税	6,758	5,660
引当金	500	1,000
その他の金融負債	19,702	15,158
その他の流動負債	1,471	1,281
小計	137,694	136,325
売却目的で保有する資産に関する負債	—	1,299
流動負債合計	137,694	137,624
非流動負債		
社債及び借入金	26,619	15,822
退職給付に係る負債	13,345	13,312
引当金	1,143	1,174
その他の金融負債	3,051	2,613
その他の非流動負債	3,349	3,101
非流動負債合計	47,507	36,022
負債合計	185,201	173,646
資本の部		
資本金	15,454	15,454
資本剰余金	10,498	10,008
自己株式	△213	△220
利益剰余金	287,498	300,813
その他の包括利益累計額	35,004	27,417
親会社株主持分合計	348,241	353,472
非支配持分	9,093	7,654
資本合計	357,334	361,126
負債及び資本合計	542,535	534,772

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
 (要約四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
売上収益	252,068	275,604
売上原価	△190,383	△202,925
売上総利益	61,685	72,679
販売費及び一般管理費	△44,441	△48,207
その他の収益	3,049	1,637
その他の費用	△1,664	△2,769
営業利益	18,629	23,340
金融収益	1,371	622
金融費用	△854	△1,970
持分法による投資損益	1,421	1,620
税引前四半期利益	20,567	23,612
法人所得税費用	△6,756	△6,541
四半期利益	13,811	17,071
四半期利益の帰属		
親会社株主持分	13,815	16,669
非支配持分	△4	402
親会社株主に帰属する1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	66.34	80.05
希薄化後1株当たり四半期利益	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
四半期利益	13,811	17,071
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産の公正価値の純変動額	466	△210
確定給付制度の再測定	—	—
合計	466	△210
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,847	△7,535
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 純変動額	△23	△114
持分法によるその他の包括利益	174	△29
合計	6,998	△7,678
その他の包括利益合計	7,464	△7,888
四半期包括利益	21,275	9,183
四半期包括利益の帰属		
親会社株主持分	20,914	9,476
非支配持分	361	△293

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)

(単位:百万円)

項目	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益累計額	
					FVTOCIの 金融資産	確定給付制度の 再測定
期首残高	15,454	12,013	△200	272,009	3,333	5,250
四半期利益				13,815		
その他の包括利益					466	
四半期包括利益合計	—	—	—	13,815	466	—
配当金				△3,748		
自己株式の取得			△4			
自己株式の処分			0			
企業結合による変動						
非支配持分の取得						
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替				54	△54	
その他の増減						
所有者との取引額等合計	—	—	△4	△3,694	△54	—
四半期末残高	15,454	12,013	△204	282,130	3,745	5,250

項目	親会社株主持分				非支配持分	資本合計
	その他の包括利益累計額			親会社株主 持分合計		
	在外営業活動体 の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッジ	その他の包括 利益累計額合計			
期首残高	7,003	14	15,600	314,876	5,912	320,788
四半期利益				13,815	△4	13,811
その他の包括利益	6,656	△23	7,099	7,099	365	7,464
四半期包括利益合計	6,656	△23	7,099	20,914	361	21,275
配当金				△3,748	△134	△3,882
自己株式の取得				△4		△4
自己株式の処分				0		0
企業結合による変動				—		—
非支配持分の取得				—	415	415
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替			△54	—		—
その他の増減				—	2	2
所有者との取引額等合計	—	—	△54	△3,752	283	△3,469
四半期末残高	13,659	△9	22,645	332,038	6,556	338,594

当第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

項目	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益累計額	
					FVTOCIの 金融資産	確定給付制度の 再測定
期首残高	15,454	10,498	△213	287,498	4,049	8,137
四半期利益				16,669		
その他の包括利益					△210	
四半期包括利益合計	—	—	—	16,669	△210	—
配当金				△3,748		
自己株式の取得			△7			
自己株式の処分						
企業結合による変動						
非支配持分の取得		△490				
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替				394	△394	
その他の増減						
所有者との取引額等合計	—	△490	△7	△3,354	△394	—
四半期末残高	15,454	10,008	△220	300,813	3,445	8,137

項目	親会社株主持分				非支配持分	資本合計
	その他の包括利益累計額			親会社株主 持分合計		
	在外営業活動体 の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッジ	その他の包括 利益累計額合計			
期首残高	22,863	△45	35,004	348,241	9,093	357,334
四半期利益				16,669	402	17,071
その他の包括利益	△6,869	△114	△7,193	△7,193	△695	△7,888
四半期包括利益合計	△6,869	△114	△7,193	9,476	△293	9,183
配当金				△3,748	△218	△3,966
自己株式の取得				△7		△7
自己株式の処分				—		—
企業結合による変動				—	635	635
非支配持分の取得				△490	△1,563	△2,053
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替			△394	—		—
その他の増減				—		—
所有者との取引額等合計	—	—	△394	△4,245	△1,146	△5,391
四半期末残高	15,994	△159	27,417	353,472	7,654	361,126

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	13,811	17,071
減価償却費及び償却費	13,003	14,778
法人所得税費用	6,756	6,541
受取利息及び受取配当金	△431	△530
支払利息	833	796
持分法による投資損益(△は益)	△1,421	△1,620
売上債権の増減額(△は増加)	△2,855	2,951
未収入金の増減額(△は増加)	△8	5,566
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,742	988
買入債務の増減額(△は減少)	1,014	△1,936
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△408	△199
その他	△1,257	△1,032
小計	24,295	43,374
利息及び配当金の受取額	517	549
利息の支払額	△735	△873
法人所得税の支払額	△5,041	△6,883
法人所得税の還付額	1,449	1,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,485	37,179
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,635	△14,083
有形固定資産の売却による収入	251	531
有価証券等の売却及び償還による収入	1,275	165
子会社株式の取得による支出	—	△900
有価証券等の取得による支出	△1,147	△704
関係会社預け金の払戻による収入	7,000	—
その他	△942	556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,198	△14,435
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,221	193
長期借入れによる収入	658	—
長期借入金の返済による支出	△525	△1,498
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	—	△2,605
配当金の支払額	△3,748	△3,748
非支配持分株主への配当金の支払額	△134	△218
その他	△200	△264
財務活動によるキャッシュ・フロー	△728	△8,140
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,775	△3,012
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17,334	11,592
現金及び現金同等物の期首残高	87,652	88,997
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減	—	△274
現金及び現金同等物の期末残高	104,986	100,315

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項なし

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの収益及び損益

前第2四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	139,007	113,061	252,068	—	252,068
セグメント間の売上収益	4,068	882	4,950	△4,950	—
合計	143,075	113,943	257,018	△4,950	252,068
セグメント損益	15,087	3,563	18,650	△21	18,629
金融収益	—	—	—	—	1,371
金融費用	—	—	—	—	△854
持分法による投資損益	—	—	—	—	1,421
税引前四半期利益	—	—	—	—	20,567

(注) セグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	139,645	135,959	275,604	—	275,604
セグメント間の売上収益	3,621	1,435	5,056	△5,056	—
合計	143,266	137,394	280,660	△5,056	275,604
セグメント損益	19,959	3,364	23,323	17	23,340
金融収益	—	—	—	—	622
金融費用	—	—	—	—	△1,970
持分法による投資損益	—	—	—	—	1,620
税引前四半期利益	—	—	—	—	23,612

(注) セグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。